

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月17日
木曾地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	3	課題区分	C		
実施機関	木曾地域振興局			担当課	企画振興課
事業名	木曾星の里づくり推進事業			所属	電話 0264-25-2212
				電話	0264-25-2212
				E-mail	kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	美しい星空を活かした地域の取組をますます発展させ、地元住民と地域を訪れる方々などが癒しと感動を共有すること、それを通じて木曾地域の活性化が図られることを目指す。			
	現状と課題	木曾地域は、「光害」が少ないなど恵まれた星空の観測環境があり、また世界屈指の天体望遠鏡を有する東京大学木曾観測所が置かれている一方、これまで地域資源として星空を十分活かしていない。このため、東京大学木曾観測所と関係者等の連携強化を図るとともに、物的・人的基盤を整備していく必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	東京大学木曾観測所と天体、星空に関わる様々な活動を行っている関係者及び行政による協議会が主体となり、木曾の美しい星空を観光資源・地域資源として活かすため、物的・人的基盤を整備するとともに星空観察会等のイベントを開催した。			
	事業期間	平成31年4月		～	令和2年2月
	成果目標 (成果指標)	星空・天体に関わる地域資源を内外にPRし、知名度を上げるとともに、星空・天体に係る人材を育成する。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	木曾星の里づくり推進事業	協議会負担金	1,725,000		
合計			1,725,000		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	・東京大学木曾観測所の環境整備 (支障木伐採・植栽、来場者用駐車場整備) ・星空観察会「星の学校」の開催(4回:75名) ・4D2Uシステムの活用 (三岳小、日義小での学習利用:113人) ・星関係団体との連携 (星空ガイド講座、木曾オリオン特別上映会) ・天文学講演会の開催(約120人)	・東京大学木曾観測所の環境整備が 図られ、木曾の星空資源をPRする環境 が整備された。 ・星空観察会や天文学講演会に多くの 方が参加されたほか、4D2Uシステムに よる星空学習の機会提供等を通じて、 木曾の星空の地域資源の魅力発信・ PRにつながった。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性	木曾の星空の地域資源化を推進するため、星空人材の育成や星空観察会等のイベントを継続実施していく。また、管内町村、観光関係団体、観光事業者等との連携や事業実施体制等を含めた今後の協議会運営のあり方についても検討を進める。				